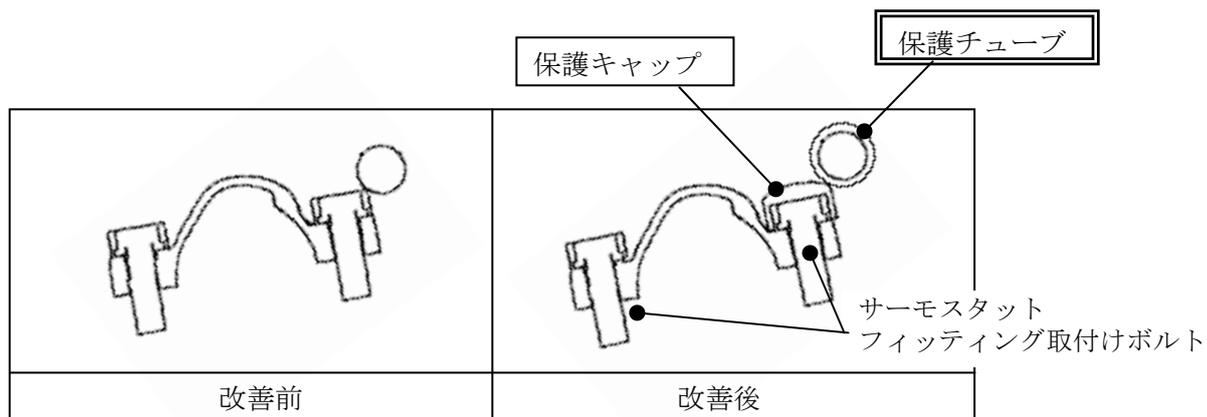
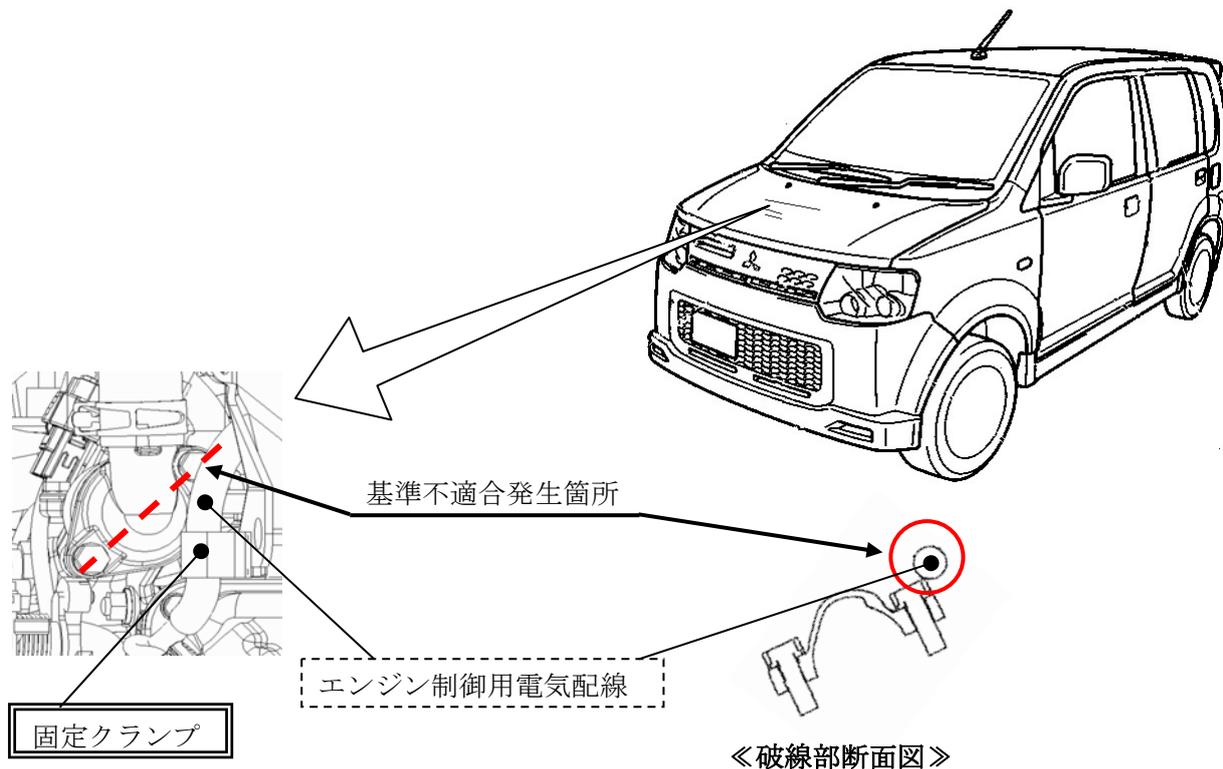


改善箇所説明図



ターボチャージャー付車両において、エンジンルーム内のエンジン制御用電気配線の配線長が不適切なため、当該配線とサーモスタットフィッティング取付けボルトとの隙間が不足しているものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該配線が損傷し、最悪の場合、走行中エンストし再始動ができなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、サーモスタットフィッティング取付けボルトに保護キャップを装着すると共に、エンジン制御用電気配線を点検し、保護チューブが取り付けられていないものは、保護チューブを追加し、電気配線の固定クランプ間の長さが短いものは、固定クランプ位置を変更する。なお、当該配線が損傷している場合は、補修する。

- 注：図中の
- 内は、追加する部品を、
 - 内は、点検し、必要に応じて追加または位置変更する部品を、
 - 内は、点検し、必要に応じて補修する部品を示す。

識別：エンジン制御用電気配線のアース線取付けボルト頭部に、白または黄色のペイントを塗布する。